【事前課題３】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者

振り返りシート（自己検証）

（研修当日、8分の報告、2分の質疑に対応できるよう準備をお願いします）

以下の事項について、現時点から一年程度を振り返り、記載してください。

※このシートは、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者(以下、サビ児管)に求められている役割について、自らが現時点でどのように遂行しているかを振り返り、どのようにすればさらに質の高い取り組みができるかを確認するためのものです。審査をするものではなく、自己を振り返るものですので、ありのままに自分の考えや認識を記入してください。なお。0～10の各段階は、絶対評価の「点数」ではなく、あくまでも自己検証用の段階（目安）ですので、考えすぎずに直感的につけてください。

１．個別支援計画の作成について

（１）個別支援計画の作成について

1. あなたは担当した利用児・者の個別支援計画を作成する際、自己決定や意思決定支援に配慮した計画作成ができていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。（各項目140文字以上記入すること）



1. どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

1. （10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

（２）モニタリング（個別支援計画の評価・見直し）について

1. サビ児管は計画を作成すると同時に、利用児・者や環境の変化に対応するなど、その計画の見直しを行い、さらに質の高いサービス(支援)提供に反映させる業務も重要です。個別支援計画のモニタリングを法令に定められた期間で定期的に行っていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。　　　（各項目140文字以上記入すること）



1. どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

1. （10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

（３）利用者への説明と同意、書面計画書の交付について

① 個別支援計画を作成した時やモニタリング時などに、利用児・者に書面で計画書を交付し、丁寧に本人にわかりやすく説明を行うなどして理解を得ていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。（各項目140文字以上記入すること）



② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

1. （10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

２．記録について

① 他者への説明責任を果たすためや事故等の未然防止のため、日々の記録はとても重要と言われています。日常的な支援の記録や家族との連絡など、業務日誌や個人台帳等の記録を整備し保存していますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。（各項目140文字以上記入すること）



② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

1. （10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

３．事業所内での会議について

① 職員間の連携や事業所全体での検討が必要な事項については、会議の活用が必要となります。定期的に職員会議やサービス(支援)向上や改善のための会議が行われていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

（各項目140文字以上記入すること）



② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

③（10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

４．他の従業者に対する技術指導及び助言について

（１）日常業務での助言・指導について

① 人材育成の視点を常に持ち、必要な従業者に対し、助言・指導やバックアップ(心理的サポート等)を適時行っていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。（各項目70文字以上記入すること）



② どのようなことを理由(根拠)にして点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

1. （10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

（２）上記の業務を組織として行える体制整備について

① 日常業務での助言・指導やバックアップなどの人材育成の取り組みを、自身(サビ児管)だけでなく、組織全体で取り組む体制を作り、行っていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。（各項目70文字以上記入すること）



② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

③（10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

５．苦情解決について

① 過去1年間に約何件の苦情が寄せられましたか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 約 | 　　　　　　　　　 | 件 |

② 利用児・者やその家族から要望や苦情が出ることはマイナスな事柄と限定的に判断せず、サービス(支援)の向上のためのきっかけや気づきをいただけたと前向きな姿勢で受け止めることが大切です。日頃より出された要望や苦情に耳を傾け、適切な処理や対応ができていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。（各項目140文字以上記入すること）



③ どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

④（10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

６.虐待防止について

 日頃から職員の業務や職場での様子に注意深く目を向け、いわゆる不適切な言動などに注意し、虐待の防止や不適切な支援の芽を早期に摘むような行動ができていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

（各項目140文字以上記入すること）



1. どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

1. （10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |

④ 過去1年間に虐待と認定された事案は約何件でしたか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 約 | 　　　　　　　　　 | 件 |

７．機密の保持について

① 利用児・者から得た情報は、支援に有効に活用されるために収集されるものです。利用者(児童期は保護者)の許可なき第三者への提供や外部への漏洩がない対応や体制作りが必要となります。個人情報管理についてルールが作られ、職員全員が認識し、適正な扱いが行われていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。（各項目140文字以上記入すること）



② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

③（10点に近づけるため、もしくは、10点を維持するため）今後どのように取り組みますか？

|  |
| --- |
|  |